

まちの話題

ISA City Topics



祝 おめでとうございます



一ノ宮 有為子さん(鳥巢上)



栗巢 勲さん(平出水中央)

全国保護司会表彰

永年にわたり保護司として活動し、犯罪の予防と更生保護に尽力している功績を称えられ、表彰されました。

県レクリエーション協会表彰

福本 千枝子さん(下ノ木場)

永年にわたりレクリエーション運動の普及と振興に尽力している功績を称えられ、表彰されました。

福本さんは「音楽に合わせた創作ダンスの指導を、仲間たちと楽しみながら 35 年以上続けてこられました」と話しました。



令和2年度始良・伊佐地区社会教育振興会表彰



下川 アヤ子さん(個人の部)

永年にわたり食生活改善推進委員会の普及と発展に尽力している功績を称えられ、表彰されました。



下手錫杖踊保存会(団体の部)

永年にわたる伝統芸能の保存と継承者育成に尽力している功績を称えられ、表彰されました。

ご寄贈いただきました



- ・鹿児島県建設業協会大口支部大口建設業協同組合
段ボールパーテーション（間仕切り）11セット



- ・住友金属鉱山株式会社
学研の図鑑 LIVE 鉱物・岩石・化石 100冊
付録のDVDには菱刈鉱山の様子などが収録されています。
図鑑は市内の各学校、図書館、コミュニティ協議会に配付します。

春を呼ぶかわいい使者！（表紙）

1/14



堂崎自治会でもぐら打ちが行われました。地域の子どもたち6人とその保護者らが、自治会内の家々を回り、庭で「モグラ打ちや、とがなし！」と大きな掛け声とともに、竹にワラを巻いたホテで地面を叩き、もぐらによる被害防止と五穀豊穡を願いました。

萩峯球道さん（大口中央中2年）は「地域の伝統行事なので頑張りました。とても楽しかったです」と充実した表情でした。

全国からの温かいご支援

伊佐市災害義援金・寄附金

いただいた支援金等は、令和2年7月豪雨災害の復旧費用や被災者支援に充てられます（1月12日時点）

・南三陸町 ・古田 龍一さん（本城）

伊佐を元気にする高校生のアイディア

大口明光学園高等学校2年B組11人が考えた「おじゃったもんせ！伊佐米♡石窯ピザ♡キャンプ」が田舎力甲子園において、142策の応募のうち第3位にあたる佳作を受賞しました。田舎力甲子園とは、田舎の魅力を発信する若者のアイディアを競う地域活性化策コンテスト（主催：福知山公立大学）です。



リモートで開催された表彰式でプレゼンターを務めた東芙花さんは「十曾青少年旅行村でのキャンプや石窯ピザづくりを楽しみながら伊佐の魅力を満喫できる体験型観光ツアーを紹介しました。試行錯誤を重ねて、ペースト状の伊佐米生地に金山ネギや更生の素など地元食材をトッピングしたこだわりのピザを開発しました。みんなで考えた案を高く評価していただきとてもうれしいです」と笑顔で話しました。

防ごう！ うそ電話詐欺被害

12/15



防犯キャンペーンが実施され、伊佐湧水警察署管内の39金融機関の窓口等で、うそ電話詐欺被害防止を呼びかけるマスクが配布されました。

障子田穂積伊佐湧水警察署長は「今年度県内では1億1千万円以上の被害が出ています。金融機関窓口での啓発活動は、水際で被害を阻止するために有効なので、銀行員のみなさんにも声かけをお願いしたい」と話し、地域をあげた防犯意識を訴えました。

ダンスチームが感謝の動画制作



市内で活動するダンスチーム「MATCHLESS」「Smi-link」「SHINY STONES」の代表者9人が市長を表敬訪問し、新型コロナ対策業務に対する感謝の動画をプレゼントしました。

Smi-link リーダーの前畑美空さんは「コロナ禍でさまざまな活動が制限されるなか、踊る機会をいただけることが当たり前ではないと気づきました。行政や医療関係者のみなさんに感謝の気持ちを込めて、レッスンを頑張っています」と話し、各チームの代表者が感謝のメッセージを綴った色紙を贈呈しました。

感謝の動画は、病院など約50施設に配布するとのことです。

伊佐にやさしい光を



大口ふれあいセンター前の広場でイルミネーションの飾り付けが行われ、地域おこし協力隊の金山さんによる「アートワークショップ」に25人が参加しました。

「いさにヒカリプロジェクト」発起人の肥後結子さんは「8年前まであったイルミネーションを復活させて、みなさんの癒しになればうれしいです。コロナ禍で大変な時期ですが、伊佐の子どもたちや、帰省される方々にぜひ見てもらいたいです」と話しました。

イルミネーションは、2月末まで点灯予定です。



12/20